

1. 総論

【総括判断】「管内経済は、新型コロナウイルス感染症の影響により、厳しい状況にあるものの、持ち直しつつある」

項目	前回（3年7月判断）	今回（3年10月判断）	前回比較
総括判断	新型コロナウイルス感染症の影響により、厳しい状況にあるものの、持ち直しつつある	新型コロナウイルス感染症の影響により、厳しい状況にあるものの、持ち直しつつある	

（注）3年10月判断は、前回7月判断以降、10月に入ってからの足下の状況までを含めた期間で判断している。

（判断の要点）

個人消費は、新型コロナウイルス感染症の影響がみられるものの、緩やかに持ち直している。生産活動は、輸送機械がサプライチェーンの問題により減産の動きがみられるものの、電子部品・デバイスが自動車向けや通信機器向けなどで好調となっているなど、持ち直している。雇用情勢は、新型コロナウイルス感染症の影響がみられるものの、緩やかに持ち直しつつある。

【各項目の判断】

項目	前回（3年7月判断）	今回（3年10月判断）	前回比較
個人消費	新型コロナウイルス感染症の影響がみられるものの、緩やかに持ち直している	新型コロナウイルス感染症の影響がみられるものの、緩やかに持ち直している	
生産活動	持ち直している	持ち直している	
雇用情勢	新型コロナウイルス感染症の影響がみられるものの、緩やかに持ち直しつつある	新型コロナウイルス感染症の影響がみられるものの、緩やかに持ち直しつつある	
設備投資	3年度は増加見込み	3年度は増加見込み	
企業収益	3年度は増益見込み	3年度は増益見込み	
企業の景況感	「下降」超幅が縮小	「下降」超幅が縮小	
住宅建設	前年並みとなっている	前年を上回っている	
公共事業	前年度を下回っている	前年度を下回っている	

【先行き】

先行きについては、感染対策を徹底し、ワクチン接種を促進するなかで、各種政策の効果もあって、持ち直しの動きが続くことが期待される。ただし、感染症の動向が地域経済に与える影響に十分注意する必要がある。

2. 各論

■ 個人消費 「新型コロナウイルス感染症の影響がみられるものの、緩やかに持ち直している」

スーパー販売は飲食料品が堅調となっており、前年並みとなっている。百貨店販売は感染症の影響による来店客数の減少等から、前年を下回っている。コンビニエンスストア販売は冷凍食品等が堅調となっており、前年並みとなっている。ドラッグストア販売は新規出店効果のほか、医薬品や飲食料品などが堅調となっており、前年を上回っている。ホームセンター販売は家電やインテリア用品に需要の落ち着きが見られ、前年を下回っている。家電販売はパソコンや冷蔵庫を中心に前年を下回っている。乗用車販売は納車に遅れが見られ、前年を下回っている。旅行は感染症の影響により、厳しい状況が続いているものの、需要喚起の取組により一部に動きが見られる。このように、個人消費は、感染症の影響がみられるものの、緩やかに持ち直している。

(主なヒアリング結果)

- 全体として内食・巣ごもり需要が継続しており、売上げは堅調に推移。来店頻度を減らし、まとめ買いする傾向は続いている。唐揚げなどの総菜のほか、刺身や和牛などのごちそう商品の好調も続いている。(スーパー、大企業)
- 8月以降、天候不順と感染症の拡大が重なり、来店客数が大きく減少したものの、足下では感染症の落ち着きとともに来店客数が回復しつつある。(百貨店)
- 中食需要の継続により、買い置きにもなる冷凍食品が好調となっている。(コンビニエンスストア、大企業)
- 解熱鎮痛剤や冷凍食品などが好調となっている。(ドラッグストア、大企業)
- パソコンはテレワーク需要等の落ち着きが見られ、低調となっている。冷蔵庫はまとめ買いの影響で大型のものが人気であるものの、需要の一巡感が見られる。(家電量販店、大企業)
- 半導体不足に加え、部品供給の遅れも発生しており、全車種に納車遅れが発生するなどの影響が出ている。(自動車販売、中小企業)
- 県民割の後押しもあって、県内旅行を中心に一部では旅行がなされている。しかしながら、感染症の影響により依然として水準は非常に低い。(旅行代理店、大企業)

■ 生産活動 「持ち直している」

電子部品・デバイスは自動車向けや通信機器向けなどで好調となっている。輸送機械はサプライチェーンの問題により減産の動きが見られる。生産用機械は海外の半導体メーカーにおける設備投資需要を背景に高水準となっている。このように、生産活動は、持ち直している。

- 自動車向けについては受注が高めに推移していることから、休日返上で生産を続けている。(電子部品・デバイス、中堅企業)
- スマートフォン向けでは新型モデルの本格的な生産を開始しており受注額も急増している。(電子部品・デバイス、大企業)
- 好調を維持する乗用車について、受注残を抱えている状況であるが、サプライチェーンの問題による減産のため工場の一時的停止を実施している。(輸送機械、大企業)
- 半導体不足等の影響を受け、メーカーからの受注が減少している。(輸送機械、中堅企業)
- 世界的な半導体需要の増加により、海外メーカーによる設備投資の動きが見られ、生産量も高水準となっている。(生産用機械、中堅企業)

■ 雇用情勢 「新型コロナウイルス感染症の影響がみられるものの、緩やかに持ち直しつつある」

新規求人数が製造業を中心に増加し、有効求人倍率も上昇している。このように、雇用情勢は、感染症の影響がみられるものの、緩やかに持ち直しつつある。

- 様子見で最低限の人員確保をしていた企業が、本格的に求人活動を行っており、回復しつつあるとみている。(公的機関)
- 製造業をはじめ求人数は全体的に増えており、特に企業の若者に対する採用意欲が高い。(公的機関)

- **設備投資** 「3年度は増加見込み」(全産業)「法人企業景気予測調査」3年7-9月期
 - 製造業では、パルプ・紙・紙加工品等で減少見込みとなっているものの、情報通信機械、非鉄金属等で増加見込みとなっていることから、全体では増加見込みとなっている。
 - 非製造業では、その他のサービス等で増加見込みとなっているものの、小売、宿泊・飲食等で減少見込みとなっていることから、全体では減少見込みとなっている。
- 量産対応のための投資により増加する見込みとなっている。(情報通信機械、中堅企業)
 - 前年度の新規出店・店舗改装投資の反動減により減少する見込みとなっている。(小売、大企業)
- **企業収益** 「3年度は増益見込み」(全産業)「法人企業景気予測調査」3年7-9月期
 - 製造業では、食料品等で減益見込みとなっているものの、輸送用機械、非鉄金属等で増益見込みとなっていることから、全体では増益見込みとなっている。
 - 非製造業では、卸売等で増益見込みとなっているものの、専門・技術サービス、小売等で減益見込みとなっていることから、全体では減益見込みとなっている。
 - **企業の景況感** 「『下降』超幅が縮小」(全産業)「法人企業景気予測調査」3年7-9月期
 - 現状(3年7-9月期)は「下降」超幅が縮小している。先行きは、全産業では3年10-12月期に「上昇」超に転じ、4年1-3月期に「下降」超に転じる見通しとなっている。
 - **住宅建設** 「前年を上回っている」
 - 新設住宅着工戸数をみると、分譲が前年を下回っているものの、持家、貸家が前年を上回っていることから、前年を上回っている。
 - **公共事業** 「前年度を下回っている」
 - 前払金保証請負金額は、国を中心として前年度を下回っている。
 - **消費者物価** 「前年を上回っている」
 - **金融** 「貸出金残高は、前年を上回っている」
 - **企業倒産** 「件数は前年を下回っており、負債総額は前年を上回っている」

3. 各県の総括判断

	前回(3年7月判断)	今回(3年10月判断)	前回比較	総括判断の要点
青森県	新型コロナウイルス感染症の影響により、厳しい状況にあるものの、持ち直しつつある	新型コロナウイルス感染症の影響により、厳しい状況にあるものの、持ち直しつつある	➡	個人消費は一部に弱さがみられるものの、持ち直しており、生産活動は緩やかに持ち直している。雇用情勢は新型コロナウイルス感染症の影響がみられるなか、一進一退の状況にある。
岩手県	新型コロナウイルス感染症の影響により、厳しい状況にあるものの、持ち直しつつある	新型コロナウイルス感染症の影響により、厳しい状況にあるものの、持ち直しつつある	➡	個人消費は新型コロナウイルス感染症の影響がみられるものの、緩やかに持ち直しており、生産活動は持ち直している。雇用情勢は感染症の影響がみられるものの、緩やかに持ち直しつつある。
宮城県	新型コロナウイルス感染症の影響により、厳しい状況にあるものの、持ち直しつつある	新型コロナウイルス感染症の影響により、厳しい状況にあるものの、持ち直しつつある	➡	個人消費は新型コロナウイルス感染症の影響がみられるものの、緩やかに持ち直しており、生産活動は持ち直している。雇用情勢は感染症の影響がみられるものの、緩やかに持ち直しつつある。
秋田県	新型コロナウイルス感染症の影響により、厳しい状況にあるものの、緩やかに持ち直しつつある	新型コロナウイルス感染症の影響により、厳しい状況にあるものの、緩やかに持ち直しつつある	➡	個人消費は新型コロナウイルス感染症の影響がみられるものの、緩やかに持ち直しつつあり、生産活動は持ち直している。雇用情勢は、緩やかに持ち直しつつある。
山形県	新型コロナウイルス感染症の影響により、厳しい状況にあるものの、緩やかに持ち直しつつある	新型コロナウイルス感染症の影響により、厳しい状況にあるものの、緩やかに持ち直しつつある	➡	個人消費は新型コロナウイルス感染症の影響がみられるものの、緩やかに持ち直しており、生産活動は持ち直している。雇用情勢は感染症の影響がみられるものの、緩やかに持ち直しつつある。
福島県	新型コロナウイルス感染症の影響により、厳しい状況にあるものの、緩やかに持ち直しつつある	新型コロナウイルス感染症の影響により、厳しい状況にあるものの、緩やかに持ち直しつつある	➡	個人消費は新型コロナウイルス感染症の影響がみられるものの、緩やかに持ち直しており、生産活動はサプライチェーンの問題により一部に弱さがみられるものの、緩やかに持ち直している。雇用情勢は感染症の影響がみられるものの、緩やかに持ち直しつつある。